甘楽町広報

10月の納税
1.町民税 3期
2.国民健康保険税 4期

10月1日の人口と世帯
世帯数 2,769戸
男 6,772
女 7,116
計 13,888

発行所 群馬県甘楽郡甘楽町大字小幡甲852
甘楽町役場
電話（027474）4・44・49番
編集 総務課企画文書係
印刷所 坂本印刷株式会社
1部 金3円

昭和42年10月15日　（毎月15日発行）　（第95号）【1頁】

議会の動き

九月の定例議会
補正予算など可決する

四十二年度の第十回定例町議会は、九月十六日から三日間開会され、四十二年度一般会計補正予算および、一議案を原案どおり可決したほか、各常任委員会の報告、一般質問などが行なわれました。

次にこの日決定されたもののうち、そのおもなものを取りあげお知らせします。

町長が専決処分した事項の報告

八月に行なわれた参議院議員選挙の事務諸費用など五十三万五千円余が追加更正されていましたが、これは議会にはからず町長の権限できめました。

ことしの予算の再調整

ことしの一般会計予算の追加更正（再調整）が行なわれ四百五十九万七千円が追加補正されました。

これで四十二年度の一般会計予算の歳出入は、三億三千百二十七万二千円になりました。

歳入

教育費、災害復旧費などの国からの補助金や繰越金など四百五十九万七千円が歳入補正されました。

歳出

鏑川土地改良区の運営費借入金の返済金負担金八十万二千円、木の下線改修工事費八十万円、道路災害復旧費百一万円など、総計で四百五十九万七千円が歳出補正されました。

敬老年金
57人に贈る

ことしも八十五才以上のおとしより五十七名に敬老年金を贈りました。これは、町の条例に基づいて毎年九月に贈るもので、町長が敬老の日におとしよりを訪問して、長寿のお祝いを申しあげて、慶祝状と三千円ずつの敬老年金を贈りました。また、このほかことし八十八才になられた人には、郡の社会福祉協議会から座ぶとんが贈られました。年金を贈った人のうち、八十八才以上の人は次のとおりです。

氏名	住所	性別	年令
新井七五郎	小幡	男	九七
堀口でん	小川	女	九四
山崎とり	小幡	女	九四
斉藤きよ	秋畑	女	九四
斉藤宇た	小幡	女	九一
松井こと	小川	女	九一
吉田梅五郎	上野	男	八九
中島くめ	福島	女	八九
鵜崎セイ	天引	女	八九
小沢つる	小幡	女	八八
結城猶作	国峯	男	八八
飯塚登平	秋畑	男	八八

写真右は甘楽郡の最年長者新井さんに年金を贈る町長

九月定例町議会、三日めの十八日には、午前九時三十五分から一般質問が行なわれました。次にその大要をお知らせします。

15項目にわたり 一般質問

松浦要議員 新庁舎の建設財源について質問する。執行部は予算面において提案し決定されている①起債、②町有林の払い下げ、③一般寄付金等における財源対策がスムースに処理されているか。

飯塚町長 ①四千百万円の起債申請をし、そのうち本年度一千万円というような話もあったが、これを三千万円ぐらいにするよう努力したい。②財産処理の一千二百万円は、処理委員会をつくって検討したい。③当町出身者でご成功されている人たちの調査を検討中であり、これも寄付委員会をつくって検討したい。

久保総務課長 ②町有林の処分については、国峯四町二反、これは杉九〇%で樹令十二、三年である。白倉四町八反、いずれも実測であるが赤松六〇%、ひのき三五%、杉五%であり、これらを地ぐるみ売却して千二百万円ぐらいの収入を見たい計画である。

田中芳男議員 収入役に質問する。①庁舎建設に対し支払状況、及び財源の見透しについてどう見ているか。

長岡収入役 ①九月十一日までに宮沢建設に千八百七十万円、大高設計に百八十万円、その他諸雑費に百六十万円、合計で二千二百十万余円を支払っている。

今後の見透しとして、これまでの積立金千三百七十万円と、一般会計の費用を加えて、十月の宮沢建設の支払い千七百二十万円はできる。しかし、十二月の千七百二十万円の支払いは、財産収入千二百万円と寄附金六百万円がないと、十二月は支払いが多いため支障があると思う。本年度全般としては、二月十日にさらに宮沢建設に八百六十万円支払う予定であるが、たよるところは起債であり三千万円ぐらい入れば楽になる見透しである。

斉藤兵蔵議員 畜産振興対策について質問する。①畜産事業をどう考えるか。②和牛等の導入について資金、飼料、労力等について考慮しなければならないが、国有地の払下げ等を願って、牧場を造ったりする考えはないか。

飯塚町長 ①秋畑地区にいままで四十頭導入した繁殖和牛も成績をあげており、ことしは県の貸付による乳牛が十頭、天引地区に入る予定。②よいと思うので善処したい。

河原元二議員 乳牛の共済保険制度について質問する。牛の疾病について年間ある一定限度しか使えない保険制度を人間なみに制度化し、死んだ場合の保証より、健康管理に重点をおくようになるべきだと思うが、町長は農家経済の見地からどう考えるか。

飯塚町長 国の施策もまだじゆうぶんとは思っていない今後研究して行きたい。

田中芳男議員 土地改良事業の改修について質問する。①町が許可して実施した工事について助成金の支払いが未処理となっていないか②赤谷大久保線と金山橋から清水橋に至る町道改修は県単事業としてやるように働きかけているか。

飯塚町長 ①助成金の支払いは係に命じている。

堀口建設課長 ①しゆん工検査ができてないので支払っていない。査定する技術者がいないのでおくれている

田中芳男議員 技術者が不足していてできないでは、住民に対し申しわけない。以前から技術者の増員と養成について指摘しているにもかかわらず、何の手もうっていない。これでは住民の福祉は守れないので至急善処してほしい。

田中芳男議員 福島小川にの製瓦によるものと推定される農業災害について質問する。①この問題について町長はどう処置しているか

飯塚町長 ①業者、農家双方にきてもらって話し合ったし、職員を藤岡にやって研究させた。公害対策委員会を設置して研究するとともに、その状態によっては税金の減額とか免除とかについても研究したい。

田中住民課長 ①藤岡に行き担当係が不在だったので税政課長と話し合ってきた。災害補償については甘楽町にも連絡するとのことであった。しかし、業者からの補償が、所得額を上回われば税の減免は考えていない町としては県の商政課へ陳情書を提出する計画です。

田中芳男議員 家畜伝染病（ニューカッスル）に対するその後の経過と町の計画について質問する。①ニューカッスル病対策のとき三田産業が支出すべき金額を町で立替えて支出したが、その金額は納入されたか。②今後このような病気が発生しないよう予防対策費を当初予算に計上する考えがあるか。

飯塚町長 ①八千六百一羽のニワトリを殺処分したので約六百八十万円ぐらいの損失に対し、二百四十万円ぐらいの補償で復活が困難なので、いましばらく待ってほしいとのことである。②来年からは予算化したい。

田中芳男議員 役場職員の人事異動について質問する。①商工観光職員を新設した考えについて。②現在、農業構造改善等で職員が不足しているとは聞いているが、それとのバランスをどう考えるか。

飯塚町長 ①近年商工業者も多くなってきたのでこの人達のよりどころとして設置した。また観光事業も、万場線、多胡線等の道路改良が行なわれ、その沿線としての観光もたいせつなのでこれを考え合わせて新設した。②すぐ商工観光の専問の仕事があるとは思っていないので、経済課の仕事も手伝わせる。

吉田種作議員 町の農業振興対策について質問する。①農業構造改善をしないでとりのこされた農家の問題をどうするか。②交換分合についてどう考えるか。③こんにやく、しいたけ、りんご等の産物の増産対策をどう考えるか。④農業後継者対策をどう考えるか。

飯塚町長 ①いま、農業構造改善事業をやっているのでそれと併行してできるものと、その後にやるものがある。そのつど対処してゆきたい。②農業構造改善の事業量が多きいので、これが完成してからやりたい。③それぞれの生産組合があるので、これを助長したい。④農村後継者の青年と積極的に話し合って、その人たちの意見を取り入れてゆきたい。

田村知道議員 役場職員の異動について質問する。①社会教育主事や農地主事等の資格をもっている者の異動については配意しないのか

飯塚町長 ①お互いに勉強する立場から、それらにとらわれず異動した。

清水留吉議員 甘楽町福島地区の富岡市との境界標示点について質問する。①境界点がいつのまにか梅沢工場の入口に移転している。いわゆる富岡市へ宅地だけ飛地合併した家の最東端にもってきたわけで、土地は甘楽町の中に富岡の宅地の飛地があるのだから、町長は土木事務所とも話し合って富岡市と甘楽町の正しい場所にもってくるつもりはないか。

飯塚町長 ①さっそく話し合ってそうしたい。

松浦要議員 役場職員の優遇退職について質問する。①優遇退職処置を考えて、事務の能率化と合わせ、職員の若がえりをはかるつもりはないか。

飯塚町長 ①当町はまだその段階に入っていないし、国県等の関係もあるので、指示があってから考えたい。

松浦要議員 学校給食について質問する。①学校給食の額は、年間二千万円以上になり町の一般会計からも七百九万円支出しているが、その経理状況が一度も報告されていないのはなぜか。②一中と小幡小の給食施設はそれぞれ運営がバラバラであるため、不合理な点も見うけられるが、これでよいのか。

嚴教育長 ①各学校の先生が給食費を農協等へ積んでまた支払いをしている現況だが、これをまとめる方法を考えている。至急各学校の会計をあつめて、みなさんのご納得ゆく報告をします。②内幕がちがうために、いろいろな点がまずかったが昨年から給食費も同額にした。物資の購入も栄養士がひとりのため、どちらに居たらよいかという点でそれぞれの給食主任が購入しているといううまずい点があるが研究して改善してゆきたい。

河原元二議員 給食の調理士について質問する。①調理士の免許をもっている人と何も勉強しない者も一列一体、みんな調理士という身分でやっているが、免許のある者とない者の区別は必要ないのか。

嚴教育長 従来の例によりそうなっているが、適当な方法があれば改善してゆきたい。

田村伊勢松議員 町の監査委員会の状況について質問する。①新監査委員になってから六か月を経過したが一度も監査が行なわれていないのはなぜか。

飯塚町長 監査は一度も行なわれていない。連絡してやりたい。

堀口元吉議員 役場の自動車使用について質問する。①町長は役場の車で公務をすべきだと思うが、自分の車を使用しているのはなぜか

飯塚町長 今後は公私の別をしっかりつけるようにする

吉田種作議員 農業立町に対する執行者の考え方について質問する。①町長は就任以来、農業委員会へ一度も出席しないのはなぜか。

河原元二議員 ②鏑川土地改良事業等をどう進めるか。

飯塚町長 ①いままでは農業委員会の開催日にいつも公務のため出席できなかった今後は出席したいと思う。②関係者とよく話し合ってゆきたいと思う。

田村知道議員 し尿処理問題について質問する。①その後の進展状況はどうなっているか。

飯塚町長 ①福島の候補地の人たちともいろいろ話し合ったが、まだ敷地が決まらない。し尿処理と聞くだけできらわれるので名前を「衛生センター」と変更したその後まだ進展していないぜひご協力を願いたい。

共同募金に協力を
目標額は30万4千円

赤い羽根の共同募金が、ことしも10月1日から全国いっせいにはじめられました。

ことしで20回めです。この運動は世の中のめぐまれない、不幸な境遇にある人たちに少しでも光をあたえみんながしあわせになれるようにしようということが目的で行なわれるものです。

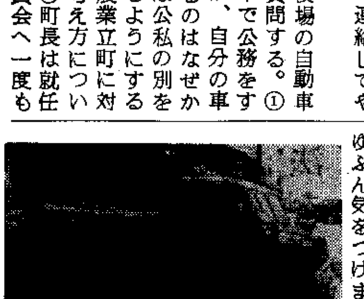
ことしの町全体の目標額は30万4千円で、県全体で3千3百万円の募金があつめられ社会福祉施設に配分されることになっています。

募金額が達成できるよう、みなさんのご協力をお願いします。

消防車を購入
五分団に配備

町では消防第五分団（秋畑の一部）の消防自動車が古くなり、使用にたえなくなったためトーハツ可搬消防ポンプ車を購入、十月二日に同分団に配備しました。

価格は四十万円で、このうち十二万円が国から補助されます。年々、消防施設は充実されていますが、これからは火災の多い季節に向います。私たちの火の用心こそ、なによりもたいせつなことですので、みんなで「火の元」にじゆぶん気をつけましょう。



写真はその消防車